

衆院千葉4区に野党共闘求める市民連合発足

昨年7月の参院選では史上初めて「市民と野党の共同」で選挙が取り組まれ、定数1の32カ所の選挙区のうち11カ所で野党統一候補が勝利。「総選挙でも共同」と各地で動きが広がっています。

選挙で変える！ 4区船橋市民の会

衆議院小選挙区の一つである千葉4区で4月1日、「安保法制廃止・立憲主義回復・個人の尊厳尊重」を求める市民連合の発足集会が行われました。

名称は「選挙で変える！4区船橋市民の会」（略称・かえる4区）。千葉4区は船橋市の一部を除く地域です。「会」結成のきっかけになっ



「選挙で変える！4区船橋市民の会」の発足集会でアピールする参加者。4月1日・勤労市民センター

たのは、1月30日に発足した「千葉県市民連合」で、結

成集会で「県内各衆議院小選挙区ごとに市民連合をつくらう」と呼びかけが行われました。これに呼応して「千葉4区でも結成しよう」と有志が集まり、その後、5回にわたって準備会議が持たれ、この日の発足集会を迎えることとなりました。

集会では、100人以上の市民から結成への賛同が寄せられていることが報告されま



集会で「市民のみならずと共同して頑張る」と決意を述べる政界代表。4月1日・勤労市民センター

法政大学の五十嵐 仁名誉教授が講演

集会では、法政大学名誉教授の五十嵐仁さんが記念講演。南スーダンへの自衛隊派遣、文科省の天下り事件、共謀罪法案の提出強行、森友学園事件などで安倍政権は追い詰められており、「市民と野党の共同」という「勝利の方程式」で力を尽くせば政治は変えられると強調しました。

政界代表があいさつやメッセージ

これを受けて、日本共産党新社会党、緑の党、市民ネットワークの代表がそれぞれあいさつ。「安倍政権の暴走を食い止めるために、立場の違いをわきに置いて野党各党が市民のみならずと結束して頑張る」と決意が語られました。民進党幹事長の野田佳彦衆議院議員からも「安保法制に反対する取り組みの中で、市民連合とともに昨年の参議院選挙をたたかった。来たるべき総選挙でも、出来る限りの協力をして頑張りたい」との

メッセージが寄せられました。市民からの発言のあと、「申し合わせ」と「宣言」が参加

「核兵器禁止条約の国連会議」で 日本共産党の志位和夫委員長が演説

歴史上初めて、核兵器禁止条約を正面の主題にすえた「国連会議」が3月27日から5日間、ニューヨークの国連本部で行われました。参加は115カ国。核保有国や日本政府は不参加で、国連を舞台に「核兵器のない世界」をめざす本流と逆流の姿が鮮明になりました。

核兵器使用が違法化される意義強調

散議員連盟（PNND）の一人として出席し、「どのようにして『核兵器のない世界』を実現するか」と題した文書を発表を国連に提出。3月29日には「市民社会」の代表の一人として、演説（ステートメント）を行いました。

志位委員長は演説で、「日本政府がこの議場にいないことはたいへん残念なことではあるが、被爆者の方々と日本国民の大多数がこの『国連会議』を支持していることは明らかです」と述べ、「核兵器禁止条約の交渉で、仮に最初は核兵器保有国などの参加が得られなくても、賛成する圧倒的多数の国ぐにによって核兵器禁止条約が締結されるならば、核兵器の



ニューヨークの国連本部で開かれた「国連会議」で演説する志位委員長。3月29日・国連本部

求める願いが書き込まれています。エンディングでは参加者全員で、「戦争法STOP!」「守れ生かせ憲法」のプラカードを掲げてアピールしました。